

令和7年度第5回松田町地域公共交通会議

日 時 令和8年3月27日（金） 10:00～11:30

場 所 松田町役場4階4AB会議室

出席者 構成員：古館会長、山崎副会長、野田委員、井澤委員、山岸委員、澁谷委員、大館委員、吉田委員、矢野委員、工藤委員、橘川委員、畑野委員（代理：志村氏）、尾登委員、田中委員（代理：小澤氏）、佐野委員、加納委員、森下委員、廣野委員、鴨下委員（代理：内川氏）田代委員、早野委員（監事）、宮根委員、遠藤委員、柳澤委員、椎野委員、鍵和田委員、鈴木委員

欠席者：山本委員、岡部委員、松島委員、高橋正美委員、北村委員、高橋和子委員、陶山委員、加藤委員

事務局：政策推進課

鎌田拓哉、三嶽将也、島秀明

一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND 蛭海 友貴

オブザーバー：足柄広域新モビリティサービス推進協議会会長 杉本 洋文
足柄広域新モビリティサービス推進協議会副会長 梶田 佳孝

参加者：大井町参事兼企画財政課長 湯川 博之

開成町参事兼企画政策課長 岩本 浩二（代理：大石氏）

【議事次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 副町長あいさつ
- 4 議事
 - (1) AI オンデマンドバス交通の実証実験に係る実績報告及び運行廃止について
 - (2) 足柄広域新モビリティサービス推進協議会の解散について
 - (3) 令和7年度松田町交通空白時間帯乗合バス運行委託の実績報告について
 - (4) 令和8年度の新たな交通施策について
 - (5) その他
- 5 閉会

【会議概要】

1 開会

- ・事務局より開会のあいさつ。

2 会長あいさつ

- ・お集まりいただきありがとうございます。
- ・委員の皆様には忌憚のない意見をよろしく願います。

3 副町長あいさつ

- ・3年間の実証実験の中で路線バス等々の減便もあり、交通空白を埋め、町民の皆さんの足を確保しなければならない。
- ・令和8年度に向けて、空白時間帯をどのように埋めていくかについて、新たな施策案を提案させていただき、活発な意見を願いたい。

4 議事

○会長

本日の出席状況について報告をお願いいたします。

●事務局

委員 35名のうち 27名出席、欠席者 8名。

※欠席者 8名については委任状の提出あり。

傍聴人 13名。

(1) AI オンデマンドバス交通の実証実験に係る実績報告及び運行廃止について

- ・足柄オンデマンドより、資料1・事務局より資料2の説明。

○会長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

収支見込書について、見込みとなっており、実際の決算のランニングコストである「運行委託費（3社合計）約 3,200万円」、人件費「給与賞与 720万円」、業務委託「顧問料 120万円」の支出先・支出実績を明らかにしてほしい。

○足柄オンデマンド

給与賞与は従業員 2名分。顧問料は経営改善に係る助言者への支払い。運行委託費については、運行事業者へ 3年間合計で約 8,000万円が未払いの状況である。

○委員

・3月4日付の神奈川新聞報道について言及。運営法人が運転手給与を含む運行委託費約 6,000万円をバス会社に未払い、運営法人は約 9,300万円の赤字、町は補填しない方針との報道があり、町長コメントも掲載されていた。

・運行事業者として「町が実施主体」と理解して協力してきた。昨年9月、当社は運行から撤退。他2社は現在も運行継続するも、未払い金が発生している状況。

・当初計画の「1,500世帯月額会員」が実績60世帯となった見込み違いの責任所在について町・足柄オンデマンドの考えを問う。

○足柄オンデマンド

申し訳ないという気持ちで廃止を進める。来年度以降、別事業を請け負いながら利益を出して返済していく計画。1,500世帯の見込みは当初アンケート結果に基づいた想定であり、システム費用の高さ等の課題があった。

●事務局

未払いについては町の委託先である足柄オンデマンドと再委託先である交通事業者の民間同士の契約・債権債務に関する事項であり、契約当事者でない町が補填することは法的観点から適切ではないと考える。

○委員

当初計画は町と足柄オンデマンドの2者で立てたものではないか。町は関与していないのか。

●事務局

足柄広域新モビリティサービス事業計画素案は、足柄広域新モビリティサービス推進協議会で策定。策定当時、町も当然一緒に検討してきた。なお、運行を開始する当初の運行計画策定時には一般社団法人内に富士急モビリティも参画していたと認識している。

○委員

議会回答では「地域公共交通会議で協議決定した事業」とされている以上、本会議の出席者にも責任があるはず。困窮している事業者への対応をこの場で協議・決定すべきではないか。

○会長

細部の議論はこの場で決めるものではなく、ここでは廃止について承認するかが論点。経営上の話は先ほど足柄オンデマンドからもありましたが内部の方で議論していくべきものである。

○委員

未払いに関してどのような見込みでやっていくのか教えてほしい。

○会長

ここで議論する話ではない。内部の話は内部でしていただくべきである。

○委員

町の方では地域公共交通会議中で承認されたと回答があった。なのでここで回答が得られなくても町から後で回答があるならそれでもいい。

●事務局

先ほど申し上げたとおり。町の方針としては議会で答弁しているとおり、事業者間で解決に向け、算段をつけていただく。

○委員

民間同士の債権債務の話なのでということだが、委託元として委託責任というものは生じな

いのか。

●事務局

先ほど答弁したとおり。

○委員

運行の廃止は令和8年3月31日付でよいか

●事務局

令和8年3月31日をもって運行を廃止することを先日の足柄オンデマンドの総会で決定したと伺ったのでこちらの議事を提案。

○大井町

大井町地域公共交通会議の協議結果を報告。

・この状態で運行を継続することは、交通事業者への負担がかかることから、廃止はやむなしと考える。松田町の政策であり、大井町として賛否を述べる立場にない。賛成としても反対としても意見を言及できるものでもない。

・寄地区への新たな交通サービスの実現を期待する。

・実証実験の目的としてはよかったが終わってしまうのは残念。高齢化に伴う移動手段確保に向けて、課題が残っているので今後も協議をお願いしたい。

○開成町

開成町地域公共交通会議の意見照会結果を報告。

・この状態で運行を継続することは、交通事業者への負担がかかることから、廃止はやむなしと考える。

・開成町内同士の利用は1件と僅少。利便性向上の観点から松田町から開成町へ来られる方の今後の代替手段は松田町の判断による。

・利用者周知、ミーティングポイント表示物の速やかな撤去をお願いしたい。

○委員

バス会社は乗車率が低くても、運転士確保・車両管理・燃料代・事故リスクすべてを負って運行している。今回の件を解決しないままでは、他自治体のオンデマンド交通の検討にも懸念材料となる。

○会長

議題4について心配されているということによろしいですかね。また、あとで議論したいと思います。

○委員

実証実験は本格運行を見据えるものだが、本格運行の判断基準はどうだったのか。

●事務局

運賃収入とランニングコストのバランスが取れるかが運営主体である足柄オンデマンドはポイントとして位置づけてきた。ランニングコストを運賃収入で賄えなかったため、本格運行に至らなかった。

○委員

先ほど、富士急モビリティが計画策定に関与していたかのような発言があったが、運行開始当初、足柄オンデマンドと町から協力依頼を受けて、消極的ながら承諾したもの。一般社団法人足柄オンデマンドの理事として参画したから責任があるかのような言い方には反論させていただく。

○委員

パスポート購入者への払戻しは、運行会社への支払いより先行して行うのか。

○委員

パスポート購入者には個別連絡し、随時払戻し対応中。先ほど理事長から話がありましたとおり、運行会社へは払う方向で協議をしている。

○会長

それでは、令和8年3月31日をもって、AIオンデマンド交通「のるーと」の実証運行を廃止することを承認させていただきます。

(2) 足柄広域新モビリティサービス推進協議会の解散について

・事務局より資料3の説明。

○会長

解散ということでご承認いただきたいと思います。

(3) 令和7年度松田町交通空白時間帯乗合バス運行委託の実績報告について

・事務局より資料4の説明。

○会長

本件は報告事項となりますのでこれにて終わらせていただきます。

(4) 令和8年度の新たな交通施策について

・事務局より資料5の説明。

○会長

ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

1乗車600円のみが収入か。これで採算がとれるのか。

●事務局

本事業は町が交通施策として実施。採算を目的としていない。

○委員

山北方面のバス最終便の時刻、寄地区以外で交通空白時間帯が生じていないかの確認をお願いしたい。

●事務局

予算上の制約もあるため、まずは寄地区を優先して考えている。

○委員

廃止・新事業の住民への周知方法を知りたい。

●事務局

廃止は4月15日回覧で周知予定。新事業は補助金の申請を行っているため、交付決定後の6～7月頃に周知予定。

○会長

報告事項として了承。詳細が固まり次第、協議事項として再度提案を行ってください。

(5) その他

○会長

何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

議題2について、この場で解散となって手続き上いいのか。

●事務局

本会議の要綱にて設置したものであることから、先ほどの解散の承認をもって、本日付で解散となる。委員の皆様には要綱に則り、報告を行う。

○委員

未払い問題が解決しない中で、新事業を進めることに疑問。他事業者が町からの委託を受け入れるか懸念がある。

●事務局

足柄オンデマンドは活動継続の中で支払いを進めると伺っており、町としても引き続き地域の交通事業者と連携していきたい。

5. 閉会

・副会長より閉会のあいさつ

○副会長

・運行会社の誠実な業務に感謝。支払いの問題が解決するよう一生懸命取り組んでほしい。

・松田町は店舗が少なく、住民は買い物等で移動需要が大きい。新提案について、住民が困らないような形での実施を期待する。

・今後も委員の協力を仰ぐことになると思いますがご協力のほどお願いいたします。

これにて第5回公共交通会議を閉会させていただきます。